

平成29年度第1回府中市健康地域づくり審議会報告書（概要）

- 1 日時 平成29年11月7日（火）18：55～20：35
- 2 場所 府中市文化センター3階会議室3
- 3 出欠 委員10名中9名出席
- 4 内容 各分科会からの、平成29年度施策の進捗状況及び次年度施策の方向性（案）に関する報告に基づき、意見交換及び施策に対する助言等を行った。
 今後、各分科会事務局においては、審議会での意見・助言を踏まえた施策推進及び次年度施策の検討に努める。
 また、今審議会で積み残した課題や分析検討については、次回審議会（平成29年度末開催予定）で報告する。

【分科会名】次世代創造分科会	
【政策指標の状況】 ① 平成28年度（速報値） 出生数225人（〔目標〕平成31年度 257人） ② 平成27年 有配偶者率46.7%（〔目標〕平成32年 52.1%） ③ 平成27年 合計特殊出生率1.64（〔目標〕平成32年 1.65）	
【開催日】 8月23日（水）	【平成29年度実施施策】 ア 次世代の親づくり事業 ・市内全中学校での実施は確定 ・経年変化を調査するため、フォローアップアンケートを実施予定 イ 婚活支援者育成事業 ・1団体申請の意思を確認 ウ 女性の活躍推進応援事業 ・法人会の研修と合同で実施（11月14日（火）） エ 子育て訪問サポート事業 ・利用件数2件（1件新規、1件継続） オ ウッドスタート事業 ・平成29年4月～7月「ありがとう積木」配布数88個 ・アンケート実施など、事業成果の検証方法について検討 《次年度施策の方向性（案）》 ○子育て世代包括支援センター構想事業 ・ネウボラのあり方検討 ○放課後児童クラブの見直し

	<p>7月10日修了者28人、7月31日修了者25人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康標語、こころの相談室の電話番号を入れたカードを自殺予防週間に小学4年生～中学3年生に配布 <p>キ 府中市自立支援協議会（就労支援部会）での取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般就労移行実績 3人 <p>ク 障害者就労支援施設等からの物品等優先調達の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先調達業務 6業務予定（昨年度4件） <p>ケ 障害者差別解消法の啓発の取組</p> <p>《次年度施策の方向性（案）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○胃がん検診への内視鏡検査の導入 ○がん検診受診率向上に向けた啓発事業の継続 ○糖尿病性腎症重症化予防事業の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・データを利用した発症予防と重症化予防への取組 ○事業場や地域でのメンタルヘルス・ケア対策を継続 ○一般就労移行者の増加に向け、府中市自立支援協議会で協議 ○障害者就労支援施設等からの物品等優先調達の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな役務やニーズに基づいた生產品の開発に向けた協議を行い、導入に向け、検討を行う ○障害者差別解消法の啓発の取組 <p style="text-align: right;">など</p>
--	---

【分科会名】 熟年元気づくり分科会

【政策指標の状況】
平成28年度末元気高齢者の割合 78.4%（〔目標〕平成32年度末 79.9%）
（同 平成36年度末 81.8%）

<p>【開催日】</p> <p>8月29日（火）</p>	<p>【平成29年度実施施策】</p> <p>ア 生きがい創業ビジネス補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請2件（7月申請） <p>イ プラチナ大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業構想に着手 <p>ウ 育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査を実施 支援希望29%（657件、複数回答式） ⇒ 学習支援や子どもの預かりに対するニーズが高い ・アンケート結果を参考に地域福祉課、健康医療課、女
-------------------------------------	--

	<p>性こども課などの関係課で検討</p> <p>エ コミュニティ・キッチン^の開設支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設 0箇所 ・生きがい創業ビジネス補助金交付団体へ働きかける <p>《次年度施策の方向性（案）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生きがい創業ビジネス補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者を支援する事業となるよう、引き続き継続実施する ○育児・家事支援への高齢者派遣等事業 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が関わる家事・育児支援制度の事業化を行い、平成31年度の予算化に向けて取り組んでいく ○コミュニティ・キッチン^の開設支援 <ul style="list-style-type: none"> ・これまで生きがい創業ビジネス補助金の交付を受けた団体等へも働きかけ、どのような形であれば実施できるのかなどの協議を重ねながら実施に向けて取り組んでいく
--	---

【分科会名】 長寿サポート分科会

【政策指標の状況】

平成26年度 人生の最終段階を在宅で迎える高齢者の割合 16.99%

（〔目標〕 広島県の率（平成27年度は21.53%）を上回る）

<p>【開催日】</p> <p>8月26日（金）</p>	<p>【平成29年度実施施策】</p> <p>ア 在宅医療・介護連携推進事業の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療介護連携ワーキンググループ（WG）を設置 開催状況：現在4回 今年度中に「あるべき姿の提言」を予定 ・医療にかかわるなんでも相談 9月から道の駅で月2回、土曜日午後に定例開催 <p>イ 生活支援体制整備事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下中学校区第2層協議体の開催状況 5月12日（月）、6月22日（木）、8月28日（月） <p>ウ 人材育成事業の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府中地区医師会エリア全体で「人材確保部会」を創設 開催状況：現在4回 <p>エ 在宅看取り促進に資する住民啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護連携シンポジウム、府中北市民病院ミニシン
-------------------------------------	---

ポジウムのほか、高齢者の肺炎予防ワーキンググループによる肺炎予防セミナーは継続開催予定

オ 地域包括支援センターと病院との連携強化

カ 協働のプラットフォームづくり事業(仮)

キ 介護予防事業の強化（集いの場の確保）

- ・ 出前講座：6回開催、207人参加
- ・ 今年度から自主グループ支援を開始

ク 認知症施策の推進

- ・ 認知症ケアパスを全戸配布
 - ・ 市内88か所のいきいきサロンで講座実施中
 - ・ 認知症初期集中支援チーム
- 実績：南部圏域2件、北部圏域1件

- ・ 小中学生に対する認知症サポーター要請講座：実施なし

《次年度施策の方向性（案）》

○高齢者の在宅生活を支える仕組みづくり

- ・ 在宅医療・介護連携推進事業の強化（情報共有の支援）を図る

○人材育成の支援と在宅での看取り促進に資する住民啓発

- ・ 初任者研修や実務者研修など介護人材確保のための研修受講に対する助成制度を創設
- ・ 地域住民が終末期ケアの在り方や在宅での看取りについての理解を促進するための講演会を開催

○『支える医療』の中核づくり

- ・ 地域包括支援センターの機能強化として、府中市民病院内の地域包括支援センター・サブセンター府中に専門職種を複数配置し、在宅支援を強化して高齢者の総合相談窓口としての機能を強化
- ・ サブセンター上下については、第7期介護保険事業計画の期間中に地域包括支援センターとしての機能を整えるための検討に着手

○認知症施策の推進（健康管理との連携による認知症予防）

- ・ 高齢者の健康管理の徹底により認知症の減少に成功させた事例等に学び、いきいき世代づくり分科会との連携を図り、総合健診の受診率の向上や医療機関との連携による認知症予防の取り組みを推進

【意見交換の概要】

〔次世代創造分科会〕

- ・イクボスセミナーについて、参加を促す広報に工夫が必要。併せて、事業所の意識調査などを実施して現状把握に努めてはどうか。
- ・ネウボラについては、専門的な人材の育成と確保が課題である。母子保健を所管する健康医療課と協力して議論を必要とする。
- ・放課後児童クラブについて、指導員の確保が大きな課題である。受け皿として、地域との連携について検討してはどうか。

〔いきいき世代づくり分科会〕

- ・がん検診などについて、宣伝をしっかりと行うことが重要である。
- ・パラリンピック開催地への立候補など、障害者施策を推進していることをアピールできるような取組を検討しても良いのではないか。
- ・効果的な保健事業の推進のため、府中市の疾病動向（全国〇位など）の客観的なデータで分かり易い資料が欲しい。

〔熟年元気づくり分科会〕

- ・育児家事支援については、近隣の取組などを研究してはどうか。また、次世代創造分科会や長寿サポート分科会とも関連があるので連携してはどうか。
- ・老年医学会で提案されている高齢者の定義に照らした場合のデータを作って欲しい
- ・コミュニティキッチンの議論では高齢者の居場所づくりだけでなく、子どもにとってもプラスになるような議論を期待する。
- ・学習支援や子ども食堂など、検討中のものについてデータを作成し、次回提出して欲しい。

〔長寿サポート分科会〕

- ・理解しづらい表現の修正をして欲しい。
- ・医療介護分野の人材を分けて育成するのではなく、一体的に育成した上で分化していくという意識を持って、医師会等と連携して人材育成に取り組んで欲しい。

5 まとめ

各分科会、積み残した課題、分析等について、第2回府中市健康地域づくり審議会までに検討を行っていただきたい。